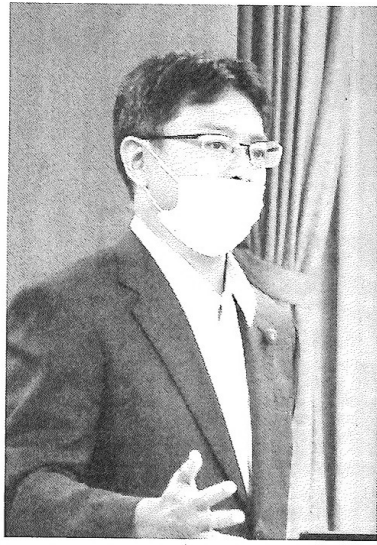


小学校長処分 理解できない

教育子ども委員会で井上議員

9月24日の教育子ども委員会で井上浩議員は、



質問する井上議員＝
9月24日、大阪市議
会教育子ども委員会

大阪市の教育行政について提言した木川南小学校(淀川区)の久保敬校長を8月20日付で訓告処分にした問題などについて質問しました。

大阪市の小中学校で4月から5月にかけて行われた「オンライン授業」で学校現場が混乱する

中、久保氏は5月に、提言を松井一郎市長らに送付しました。

井上氏は、久保氏の提

言を繰り返し読んだとし、「長い教員生活を土台に、真摯(しんし)に現場に向き合うもの」と指摘。その提言を受けて市教委が7月16日付で各校園長に出した教育長名の通知についてたがし

た。市教委は、子どもたち

の教育や安全・安心の確保などで各学校から建設的な意見や提案を寄せてもらうことなどを依頼し、たど答弁。井上氏は「こうした通知を出したのは、久保氏の提言が緊急に話し合いを求める陳情が、19ある連合町会のうち過去最多の11連合町会長の連名で出されていると指摘。「市民に向き合うかどうか、行政の姿勢の根幹が問われている」と力説しました。

また井上氏は、生野区西部地域の学校統廃合計画を巡り、立ち止まって

理解できない」と強調しました。